

財 政 事 情

令和3年12月公表



上 天 草 市

ま え が き

ここに公表します「財政事情」は、市民の皆様により市財政の実態と主要施策などについてご理解いただき、市政の発展にご協力を賜るため、地方自治法第243条の3第1項及び上天草市財政事情の公表に関する条例の規定により、毎年6月と12月の年2回、定期的に公表しているものです。

今回は令和2年度普通会計決算の状況を中心に令和3年度上半期(令和3年9月30日現在)における予算の執行状況、市有財産の状況などについて説明します。

目 次

1 令和2年度の決算状況

(1) 決算の規模	1
(2) 歳入の状況	1
(3) 歳出の状況	3
(4) 地方税等の収入状況	5
(5) 公営事業会計及び公営企業会計の状況	6
(6) 市債及び一時借入金の状況	7

2 令和3年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況	9
(2) 一般会計の予算執行状況	10
(3) 地方税等の収入状況	12
(4) 特別会計及び公営企業会計の状況	13
(5) 市債及び一時借入金の状況	14

3 市有財産及び基金の状況

(1) 市有財産の状況	15
(2) 基金の状況	16

1 令和2年度の決算状況

(1) 決算の規模

令和2年度の普通会計の決算額は次のとおりです。

○歳入額 229億4,523万6千円 ○歳出額 215億199万円

普通会計とは、全国の自治体と同じ基準で財政状況を比較できるように国が統一したものです。

上天草市では「一般会計・天草四郎ミュージアム特別会計・斎場特別会計・診療所特別会計」の4つが普通会計となります。

◆上天草市の会計の範囲◆

※決算では、普通会計をもとにみていきます。

予算	一般会計	特別会計							企業会計		
会計	一般	診療所	斎場	ミュージアム	国保	介護	後期高齢	電気	水道	病院	下水
決算	普通会計				公営事業会計				公営企業会計		

◇普通会計決算額の推移

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳入	19,815,356	17,967,926	19,263,014	21,558,074	22,945,236
歳出	18,865,958	17,198,922	18,059,545	20,937,094	21,501,990
歳入歳出差引	949,398	769,004	1,203,469	620,980	1,443,246
翌年度繰越財源	203,507	145,164	279,523	174,535	639,430
実質収支	745,891	623,840	923,946	446,445	803,816
単年度収支	△190,816	△122,051	300,106	△477,500	357,371
積立金	471,414	426,072	352,681	466,593	222,072
繰上償還	0	0	0	0	0
積立金取崩額	0	0	0	1,322,632	853,466
実質単年度収支	280,598	304,021	652,787	△1,333,539	△274,023

(2) 歳入の状況

令和2年度の普通会計歳入決算額は229億4,523万6千円(前年度比6.4%↑)です。

一般財源の総額は、133億2,737万4千円で、前年度と比べると10億4,884万9千円の減少(7.3%↓)となりました。

自主財源の総額は57億3,536万円1千円(前年度比14.9%↓)で、歳入全体の25.0%を占めています。

一方、依存財源の総額は172億987万5千円(前年度比16.2%↑)で、歳入全体の75.0%という大きな割合を占めています。

歳入全体が増加した主な要因として、国庫支出金(定額給付金事業費補助金26億5,327万5千円)の増額があげられます。

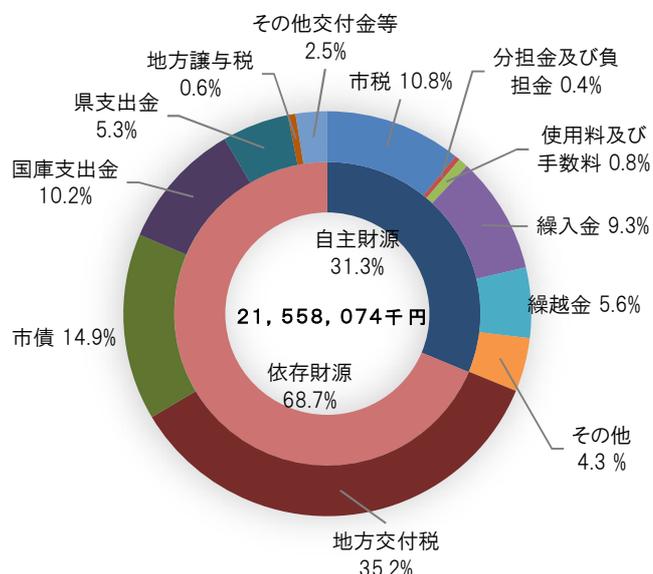
◇歳入の内訳

(単位:千円、%)

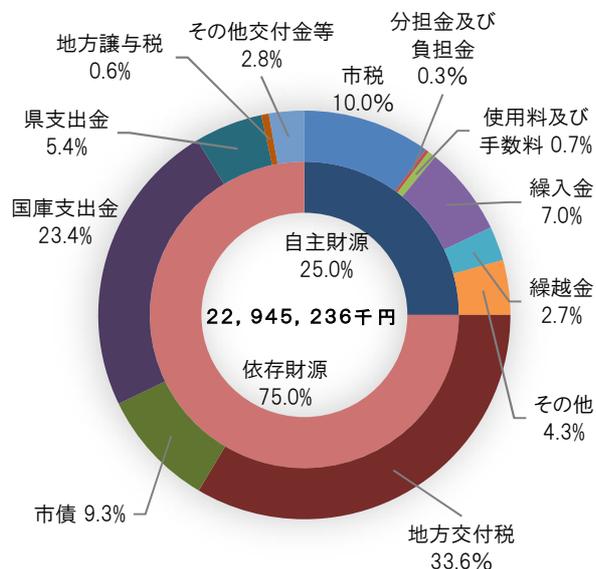
項目		令和元年度		令和2年度		前年度比	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	比率
自主財源	市税	2,340,879	10.8	2,299,187	10.0	△ 41,692	△ 1.8
	分担金及び負担金	98,594	0.4	65,077	0.3	△ 33,517	△ 34.0
	使用料及び手数料	167,134	0.8	149,101	0.7	△ 18,033	△ 10.8
	繰入金	2,007,700	9.3	1,612,181	7.0	△ 395,519	△ 19.7
	繰越金	1,203,469	5.6	621,071	2.7	△ 582,398	△ 48.4
	その他	925,305	4.3	988,744	4.3	63,439	6.9
小計		6,743,081	31.3	5,735,361	25.0	△ 1,007,720	△ 14.9
依存財源	地方譲与税	130,383	0.6	131,993	0.6	1,610	1.2
	利子割交付金	1,292	0.0	1,412	0.0	120	9.3
	配当割交付金	5,335	0.0	6,092	0.0	757	14.2
	株式等譲渡所得割交付金	3,562	0.0	5,932	0.0	2,370	66.5
	地方消費税交付金	473,193	2.2	578,062	2.5	104,869	22.2
	ゴルフ場利用税交付金	8,490	0.0	8,306	0.0	△ 184	△ 2.2
	自動車取得税交付金	15,934	0.1			△ 15,934	皆減
	自動車税環境性能割交付金	3,978	0.0	8,869	0.0	4,891	123.0
	法人事業税交付金			6,009	0.0	6,009	皆増
	地方特例交付金	33,044	0.2	12,945	0.1	△ 20,099	△ 60.8
	地方交付税	7,583,171	35.2	7,703,722	33.6	120,551	1.6
	交通安全対策特別交付金	1,553	0.0	1,586	0.0	33	2.1
	国庫支出金	2,193,481	10.2	5,378,767	23.4	3,185,286	145.2
	県支出金	1,147,569	5.3	1,229,426	5.4	81,857	7.1
市債	3,214,008	14.9	2,136,754	9.3	△ 1,077,254	△ 33.5	
小計		14,814,993	68.7	17,209,875	75.0	2,394,882	16.2
計		21,558,074	100.0	22,945,236	100.0	1,387,162	6.4

(注): 四捨五入により、構成比の計が 100%にならない場合があります。

令和元年度



令和2年度



(3) 歳出の状況

令和2年度の普通会計歳出決算額は、215億199万円(前年度比2.7%↑)です。

歳出は、目的別経費と性質別経費に分けてみるができます。

◇目的別経費

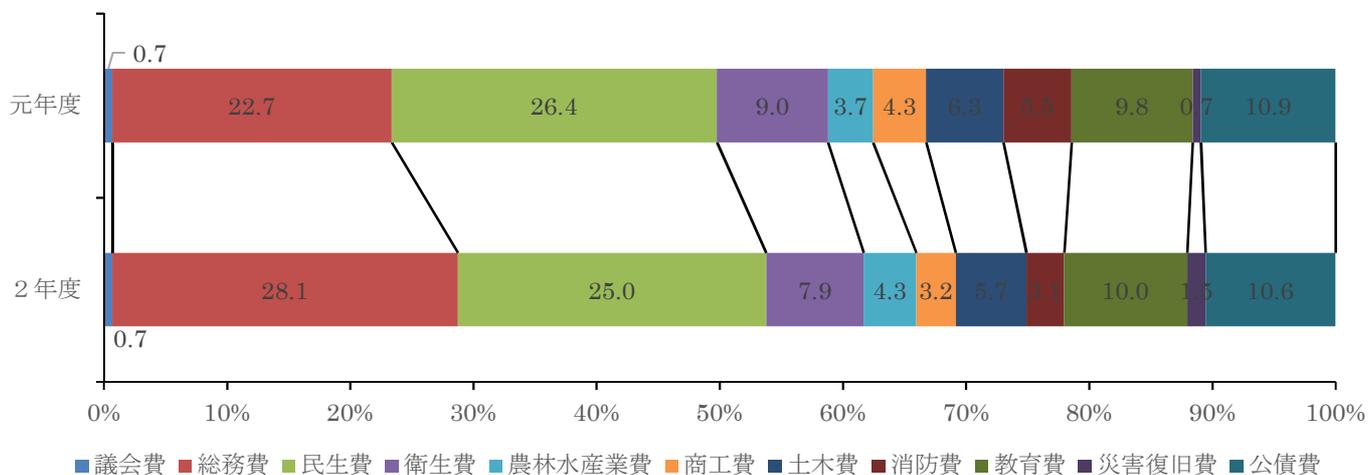
行政活動に掛かった経費を目的別に整理したものです。

内訳をみると、総務費がもっとも多く、次いで民生費、公債費となっています。前年度と比べると消防費及び商工費が大きく減少し、災害復旧費及び総務費が大きく増加しています。消防費の減少は防災無線デジタル化整備工事の完了による減等、災害復旧費の増加は道路災害復旧事業の増等が主な要因となっています。

(単位:千円、%)

項目	令和元年度		令和2年度		対前年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減額
議会費	145,433	0.7	147,250	0.7	1,817	1.2
総務費	4,748,415	22.7	6,036,977	28.1	1,288,562	27.1
民生費	5,526,843	26.4	5,378,156	25.0	△148,687	△2.7
衛生費	1,889,133	9.0	1,701,393	7.9	△187,740	△9.9
農林水産業費	767,032	3.7	919,423	4.3	152,391	19.9
商工費	898,655	4.3	689,770	3.2	△208,885	△23.2
土木費	1,316,448	6.3	1,232,726	5.7	△83,722	△6.4
消防費	1,157,456	5.5	658,389	3.1	△499,067	△43.1
教育費	2,060,649	9.8	2,149,981	10.0	89,332	4.3
災害復旧費	138,574	0.7	319,313	1.5	180,739	130.4
公債費	2,288,456	10.9	2,268,612	10.6	△19,844	△0.9
合計	20,937,094	100.0	21,501,990	100.0	564,896	2.7

(注):四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。



◇性質別経費

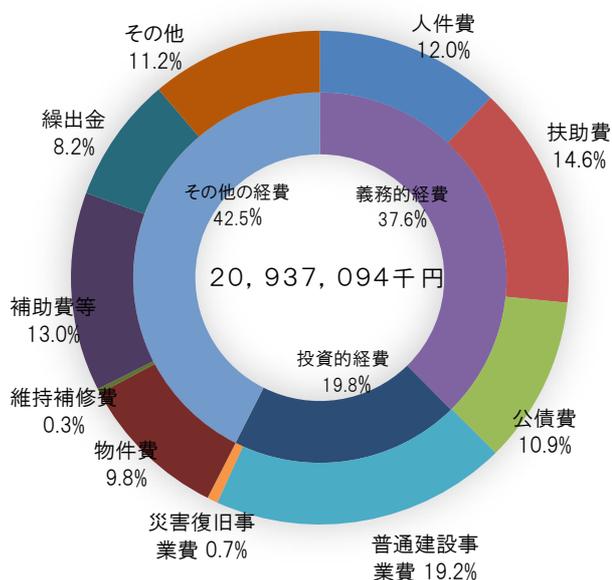
性質別分類は、各々の経費を経済的性質を基準に分類したもので、大きく義務的経費（人件費・扶助費・公債費）、投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）及びその他の経費（物件費・補助費等・繰出金・その他）に分けられます。義務的経費の占める割合が高いと投資的経費に支出する余力が少なくなります。

（単位：千円、％）

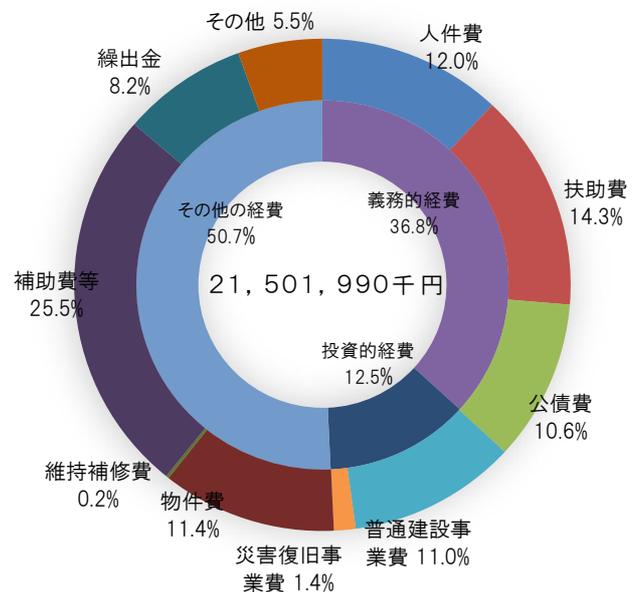
分類	科目	令和元年度	令和2年度	比較増減額		構成比		
		決算額	決算額	増減額	増減率	元年度	2年度	
義務的経費	人件費	2,515,336	2,579,923	64,587	2.6	12.0	12.0	
	扶助費	3,065,048	3,057,095	△ 7,953	△ 0.3	14.6	14.3	
	公債費	2,288,456	2,268,612	△ 19,844	△ 0.9	10.9	10.6	
	計	7,868,840	7,905,630	36,790	0.5	37.6	36.8	
投資的経費	普通建設事業費	補助事業費	2,033,926	1,155,348	△ 878,578	△ 43.2	9.7	5.4
		単独事業費	1,887,597	1,084,613	△ 802,984	△ 42.5	9.0	5.0
		国県営事業負担金	95,399	135,599	40,200	42.1	0.5	0.6
		小計	4,016,922	2,375,560	△ 1,641,362	△ 40.9	19.2	11.0
	災害復旧費	138,574	319,313	180,739	130.4	0.7	1.4	
	計	4,155,496	2,694,873	△ 1,460,623	△ 35.1	19.8	12.5	
その他の経費	物件費	2,056,683	2,445,709	389,026	18.9	9.8	11.4	
	維持補修費	61,871	51,034	△ 10,837	△ 17.5	0.3	0.2	
	補助費等	2,721,271	5,486,047	2,764,776	101.6	13.0	25.5	
	繰出金	1,725,572	1,742,841	17,269	1.0	8.2	8.2	
	その他	2,347,361	1,175,856	△ 1,171,505	△ 49.9	11.2	5.5	
	計	8,912,758	10,901,487	1,988,729	22.3	42.6	50.7	
合計		20,937,094	21,501,990	564,896	2.7	100.0	100.0	

（注）：四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。

令和元年度



令和2年度



(4) 地方税等の収入状況

令和2年度における地方税及び国民健康保険税収入の決算状況は、下表のとおりです。

(単位：千円、%)

税目	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	未収入額 A-(B+C)	徴収率	
						B/A	前年同期
地方税	2,296,393	2,486,217	2,299,187	30,774	156,256	92.5	93.0
市民税	950,094	994,057	957,144	3,502	33,411	96.3	95.9
現年課税分	941,866	956,793	948,890	41	7,862	99.2	99.0
滞納繰越分	8,228	37,264	8,254	3,461	25,549	22.2	23.3
固定資産税	1,077,034	1,216,331	1,069,948	27,024	119,359	88.0	89.3
現年課税分	1,067,249	1,097,775	1,059,209	532	38,034	96.5	98.4
滞納繰越分	9,785	118,556	10,739	26,492	81,325	9.1	20.4
軽自動車税	88,601	93,174	89,440	248	3,486	96.0	95.1
現年課税分	87,528	89,060	88,374	0	686	99.2	99.1
滞納繰越分	1,073	4,114	1,066	248	2,800	25.9	17.6
市たばこ税	164,513	167,126	167,126	0	0	100.0	100.0
現年課税分	164,513	167,126	167,126	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
鈳産税	26	29	29	0	0	100.0	100.0
現年課税分	26	29	29	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0	0.0
現年課税分	0	0	0	0	0	0	0.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.0
入湯税	16,125	15,500	15,500	0	0	100.0	100.0
現年課税分	16,125	15,500	15,500	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
国民健康保険税	641,676	753,165	633,459	11,325	108,381	84.1	81.4
現年課税分	610,087	618,126	602,911	0	15,215	97.5	97.0
滞納繰越分	31,589	135,039	30,548	11,325	93,166	22.6	19.5

◇市民一人当たりの税負担額(現年課税分)

$$\text{算式} = \frac{\text{現年課税分調定額}(2,326,283 \text{ 千円})}{\text{令和2年度末人口}(25,993 \text{ 人})}$$

※人口値は住民基本台帳による

年度	令和元年度	令和2年度
税負担額	88	89

※小数点以下は四捨五入

(5) 公営事業会計及び公営企業会計の状況

令和2年度の公営事業会計及び公営企業会計の決算状況は、下表のとおりです。

◇公営事業会計

(単位:千円)

項目 区分		歳入	歳出	差引	翌年度に 繰り越す財源	実質収支
公営事業会計	国民健康保険特別会計	4,756,019	4,110,189	645,830	0	645,830
	介護保険特別会計	4,052,856	3,970,359	82,497	0	82,497
	後期高齢者医療特別会計	430,020	418,204	11,816	0	11,816
	電気事業特別会計	97,559	43,270	54,289	0	54,289

◇公営企業会計

(単位:千円)

公営企業会計	水道企業会計		当初予算額	補正額	決算額
	収益的	収入	1,012,802	△995	1,014,135
		支出	1,012,802	△995	936,162
	資本的	収入	103,334	48,386	240,953
		支出	454,005	58,040	575,833
	病院企業会計		当初予算額	補正額	決算額
	収益的	収入	3,752,727	15,821	3,915,602
		支出	3,752,727	15,821	3,514,570
	資本的	収入	211,857	35,441	241,252
		支出	375,362	38,081	389,944
	下水道事業会計		当初予算額	補正額	決算額
	収益的	収入	318,026	△7,691	309,040
		支出	277,459	△19,331	250,398
	資本的	収入	183,936	△79,370	135,504
		支出	310,271	△75,554	274,577

(6) 市債及び一時借入金の状況

◇市債

市債とは、多額の経費を要する建設事業や臨時的な災害復旧費に充てるため、一会計年度(4月1日から翌年3月31日)を越えて行われる長期の借入金のことです。長期にわたって効用が市民に享受されるものに限り、市債を活用しています。(道路・水産基盤の整備、学校等改修など)

会計別市債の残高は、下表のとおりです。

(単位:千円)

区 分	令和元年度末 現在高 A	令和2年度償還額		令和2年度 発行額 C	令和2年度末 現在高 A-B+C
		元金 B	利子		
一般会計	17,563,174	2,188,389	78,211	2,136,354	17,511,139
診療所特別会計	9,398	1,352	12	400	8,446
斎場特別会計	237,100	0	615	0	237,100
介護保険特別会計	3,300	589	8	0	2,711
水道事業会計	2,667,114	251,518	41,009	161,600	2,577,196
病院事業会計	1,882,673	293,499	11,551	48,000	1,637,174
下水道事業会計	1,547,351	189,671	22,818	75,600	1,433,280
合 計	23,910,110	2,925,018	154,224	2,421,954	23,407,046

◇一時借入金

一時借入金は、歳計現金(その年度に属する現金)が一時的に不足した場合に、その資金繰りのため、一会計年度内で行われる短期の借入金のことです。

令和2年度における一時借入金は、ありません。

◆用語解説◆

- ▶自主財源…自治体が自主的に得られる財源。この比率が高いほど自立した行政運営ができていることとなる。[分類：市税、使用料・利用料、寄附金など]
- ▶依存財源…国や県など外部から得られる財源。[分類：地方交付税、市債など]
- ▶一般財源…使い道が特定されておらず、自治体の裁量で使用できる財源。
- ▶特定財源…使い道が特定されている財源。
- ▶実質収支…形式収支(歳入－歳出)から翌年度に繰越す財源を差し引いたもの。
自治体の財政運営の良否を判断するポイントとなる。
- ▶地方交付税…国税として国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再分配される税のこと。
自らの税収入だけでは必要な行政サービスを提供できない自治体が多くあり、団体間の地方税収入格差による財源の不均衡を調整する機能を果たす。
- ▶義務的経費…任意に節減することができない経費。この経費が増加すると財政の硬直化を招く。
[分類：人件費・扶助費・公債費]
- ▶投資的経費…道路・橋りょう・公園・学校等の整備に要する経費。
- ▶収益的収支…経営活動に伴って発生する全ての収益と費用を表す。
- ▶資本的収支…建物等の建設・改良や企業債の元金償還などの費用とその財源となる収入を表す。

2 令和3年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況

令和3年度の上半期における一般会計の補正総額は17億8,582万7千円で、9月末現在の予算現額は195億8,856万2千円となりました。

また、特別会計を含めた補正総額は26億2,128万円で9月末現在の予算現額の合計は295億4,603万9千円となりました。

◇一般会計及び特別会計の補正状況

(単位:千円)

会計	令和3年度 当初予算額	6月補正 ※1	9月補正 ※2	9月30日 予算現額	増減額	
一般会計	17,802,735	515,758	1,270,069	19,588,562	1,785,827	
特別 会計	国民健康保険 特別会計	4,417,861	0	645,783	5,063,644	645,783
	診療所特別会計	60,728	921	8,106	69,755	9,027
	介護保険特別会計	4,071,342	0	111,656	4,182,998	111,656
	斎場特別会計	39,470	0	1,522	40,992	1,522
	天草四郎ミュージアム 特別会計	47,926	0	1,361	49,287	1,361
	後期高齢者医療 特別会計	437,203	0	11,816	449,019	11,816
	電気事業特別会計	47,494	0	54,288	101,782	54,288
合計	26,924,759	516,679	2,104,601	29,546,039	2,621,280	

※1 当初予算成立後から6月補正予算成立までの予算額

※2 6月補正予算成立後から9月補正予算成立までの予算額

※3 四捨五入により、合計が一致しない場合があります。

(2) 一般会計の予算執行状況

令和3年度上半期における収入率は45.4%、支出率は34.3%となりました。

◇歳入

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B)/(A)
1 市税	2,208,313	0	2,208,313	1,263,059	57.2
2 地方譲与税	133,108	0	133,108	37,666	28.3
3 利子割交付金	3,054	0	3,054	590	19.3
4 配当割交付金	5,824	0	5,824	1,176	20.2
5 株式等譲渡所得割交付金	5,517	0	5,517	0	0.0
6 地方消費税交付金	612,367	0	612,367	334,008	54.5
7 ゴルフ場利用税交付金	8,651	0	8,651	4,323	50.0
8 自動車税環境性能割交付金	25,561	0	25,561	3,282	12.8
9 法人事業税交付金	4,680	0	4,680	9,559	204.3
10 地方特例交付金	47,952	0	47,952	12,736	26.6
11 地方交付税	6,985,000	811,417	7,796,417	5,421,652	69.5
11 交通安全対策特別交付金	1,089	0	1,089	805	73.9
12 分担金及び負担金	53,684	0	53,684	18,837	35.1
13 使用料及び手数料	112,619	0	112,619	44,128	39.2
14 国庫支出金	1,991,926	321,468	2,313,394	715,279	30.9
15 県支出金	1,405,394	72,163	1,477,557	65,743	4.4
16 財産収入	19,353	569	19,922	11,425	57.3
17 寄附金	701,500	0	701,500	90,440	12.9
18 繰入金	1,427,597	△ 455,584	972,013	454	0.0
19 繰越金	0	793,551	793,551	793,551	100.0
20 諸収入	165,498	33,562	199,060	73,401	36.9
21 市債	1,884,048	208,681	2,092,729	0	0.0
合計	17,802,735	1,785,827	19,588,562	8,902,114	45.4

◇歳出

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B)/(A)
議会費	150,805	695	151,500	76,175	50.2
総務費	1,981,179	82,873	2,064,052	759,188	36.7
民生費	5,597,816	96,506	5,694,322	2,430,942	42.6
衛生費	1,600,684	30,377	1,631,061	705,914	43.2
農林水産業費	896,882	82,406	979,288	202,185	20.6
商工費	781,988	133,981	915,969	187,790	20.5
土木費	1,142,115	5,685	1,147,800	274,206	23.8
消防費	655,644	43,001	698,645	308,568	44.1
教育費	1,847,187	517,790	2,364,977	535,749	22.6
災害復旧費	502	286,243	286,745	3,657	1.2
公債費	2,389,004	12,112	2,401,116	1,216,475	50.6
諸支出金	728,929	510,570	1,239,499	17,069	1.3
予備費	30,000	△ 16,412	13,588	0	0.0
合計	17,802,735	1,785,827	19,588,562	6,717,918	34.2

※補正予算額は流充用額を含む。

(3) 地方税等の収入状況

令和3年度上半期における地方税及び国民健康保険税の収入状況は、下表のとおりです。

◇地方税等の状況

(単位：千円、%)

	予算現額	調定額 A	収入済額 B	未収入額 A-B	徴収率	
					B/A	前年同期
地方税	2,208,313	2,245,490	1,263,059	982,431	56.2	54.5
市民税	896,315	937,471	485,145	452,326	51.7	51.5
現年課税分	890,120	903,838	478,186	425,652	52.9	53.0
滞納繰越分	6,195	33,633	6,959	26,674	20.7	15.5
固定資産税	1,035,325	1,109,515	593,702	515,813	53.5	51.5
現年課税分	1,010,839	990,095	581,414	408,681	58.7	56.5
滞納繰越分	24,486	119,420	12,288	107,132	10.2	4.9
軽自動車税	91,385	92,470	87,818	4,652	94.9	94.0
現年課税分	90,702	88,995	87,284	1,711	98.1	97.9
滞納繰越分	683	3,475	534	2,941	15.3	9.9
市たばこ税	168,650	89,396	88,996	400	99.5	99.9
現年課税分	168,650	89,396	88,996	400	99.5	99.9
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
鉱産税	24	24	15	9	62.5	42.3
現年課税分	24	24	15	9	62.5	42.3
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
入湯税	16,614	16,614	7,383	9,231	44.4	23.5
現年課税分	16,614	16,614	7,383	9,231	44.4	23.5
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
国民健康保険税	608,373	720,714	254,242	466,472	35.2	34.5
現年課税分	585,000	611,919	238,228	373,691	38.9	39.2
滞納繰越分	23,373	108,795	16,014	92,781	14.7	13.1

(4) 特別会計及び公営企業会計の執行状況

令和3年度上半期における特別会計及び公営企業会計の執行状況は、下表のとおりです。

◇特別会計

(単位：千円、%)

項目 区分	予算現額	歳入			歳出		
		収入済額	差引き額	収入率	支出済額	支出残額	執行率
国民健康保険特別会計	5,063,644	2,623,508	2,440,136	51.8	1,676,335	3,387,309	33.1
診療所特別会計	69,755	28,902	40,853	41.4	16,866	52,889	24.1
介護保険特別会計	4,182,998	1,995,260	2,187,738	47.7	1,654,315	2,528,683	39.5
斎場特別会計	40,992	20,740	20,252	50.6	16,927	24,065	41.2
天草四郎ミュージアム特別会計	49,287	7,223	42,064	14.7	16,953	32,334	34.3
後期高齢者医療特別会計	449,019	220,029	228,990	49.0	87,770	361,249	19.5
電気事業特別会計	101,782	75,861	25,921	74.5	17,800	83,982	17.4

◇公営企業会計

(単位：千円)

公営企業会計	水道企業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	1,002,678	△13,513	452,814
	支出	1,002,678	△13,513	291,445	
資本的	収入	234,716	12,737	24,700	
	支出	721,762	62,522	227,790	
公営企業会計	病院企業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	3,806,886	0	1,741,823
	支出	3,806,886	0	1,547,783	
資本的	収入	377,963	19,300	27,951	
	支出	504,661	19,310	221,875	
公営企業会計	下水道事業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	303,681	0	162,506
	支出	258,948	0	41,475	
資本的	収入	99,707	0	15,506	
	支出	217,754	0	89,177	

(5) 市債及び一時借入金の状況

◇市債

一般会計、特別会計及び企業会計の市債借入現在高は、219億3,952万3千円(令和3年9月末現在)で、主に9月と3月に定期的な償還を行い、前年度末に比べ14億9,222万3千円減少しています。

会計別市債の残高は、下表のとおりです。

(単位:千円)

区 分	R 1 末 現 在 高	R 2 末 現 在 高 A	R3上半期償還額		R 上 半 期 発 行 額 C	R3.9末 現 在 残 高 A-B+C
			元金 B	利子		
一 般 会 計	17,563,174	17,511,139	1,179,264	37,211	0	16,331,875
診 療 所 特 別 会 計	9,398	8,446	593	5	0	7,853
斎 場 特 別 会 計	237,100	237,100	8,468	371	0	228,632
介 護 保 険 特 別 会 計	3,300	2,711	294	3	0	2,417
水 道 事 業 会 計	2,667,114	2,577,196	130,164	18,983	24,700	2,471,732
病 院 事 業 会 計	1,882,673	1,637,174	84,263	4,783	0	1,552,911
下 水 道 事 業 会 計	1,547,351	1,433,280	89,177	10,363	0	1,344,103
合 計	23,910,110	23,407,046	1,492,223	71,719	24,700	21,939,523

◇一時借入金

令和3年度上半期における一時借入金は、ありません。

3 市有財産及び基金の状況

(1) 市有財産の状況

◇土地

(単位：㎡)

区分		令和2年度末現在	令和3年 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	20,049.70	20,049.70	0.00	
	その他の 行政施設	消防施設・警察 その他の施設	3,846.48 27,759.90	3,846.48 32,037.90	0.00 4,278.00
	公共用財産	学校	289,079.57	289,079.57	0.00
		公営住宅	35,643.05	35,643.05	0.00
		公園	502,226.79	502,226.79	0.00
		その他の施設	948,343.42	950,950.74	2,607.32
	普通財産	山林・原野	6,140,484.62	6,136,532.62	△ 3,952.00
その他		732,143.85	744,669.85	12,526.00	
田・畑		0.00	0.00	0.00	
宅地		176,638.86	172,162.08	△ 4,476.78	
合計		8,876,216.24	8,887,198.78	10,982.54	

◇建物

(単位：㎡)

区分		令和2年度末現在	令和3年 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	5,567.48	5,567.48	0.00	
	その他の 行政施設	消防施設・警察 その他の施設	567.41 6,493.35	567.41 6,524.55	0.00 31.20
	公共用財産	学校	66,886.99	66,886.99	0.00
		公営住宅	16,634.10	16,634.10	0.00
		公園	1,560.34	1,560.34	0.00
		その他の施設	49,718.10	49,718.10	0.00
	普通財産	山林・原野	0.00	0.00	0.00
その他		0.00	0.00	0.00	
田・畑		0.00	0.00	0.00	
宅地		10,275.79	10,244.59	△31.20	
合計		157,703.56	157,703.56	0	

◆用語解説◆

行政財産…市が直接使用する施設(庁舎・消防施設)・市民が共同利用する施設(学校、公民館、図書館など)

普通財産…行政財産以外のもの。

(2) 基金の状況

令和3年9月末現在高は、前年度末と比べると1,665万8,639円増加しました。主な要因は、奨学基金の積み立てを行ったことによるものです。

◇基金残高一覧表

(単位:円)

基金名	令和2年度末 現在高	令和3年9月末 現在高	令和3年4月～令和3年9月末までの増減	
			増	減
1 財政調整基金	2,702,935,271	2,703,638,957	703,686	0
2 減債基金	618,955,610	619,247,919	292,309	0
3 斎場基金	24,329,220	24,330,518	1,298	0
4 基本財産基金	3,621,388	3,621,462	74	0
5 奨学基金	126,815,529	142,800,466	15,984,937	0
6 社会福祉振興基金	50,645,364	50,645,887	523	0
7 まちづくり事業推進基金	19,655,635	19,655,635	0	0
8 地域福祉基金	284,737,351	284,747,118	9,767	0
9 ふるさと・水と土保全基金	40,368,884	40,368,884	0	0
10 伝統文化継承基金	9,632,345	9,632,345	0	0
11 土地開発基金	352,717,825	352,740,994	23,169	0
内 現金	319,619,484	319,642,653	23,169	0
内 土地	33,098,341	33,098,341	0	0
内 貸付金	0	0	0	0
12 国民健康保険基金	332,591,122	332,614,727	23,605	0
13 介護給付費準備基金	262,045,615	262,064,181	18,566	0
14 ふるさと応援基金	1,274,586,557	1,274,633,386	46,829	0
15 天草四郎ミュージアム基金	0	0	0	0
16 環境保全基金	31,538,016	31,085,835	1,819	454,000
17 学校教育施設整備基金	14,060,358	14,060,358	0	0
18 スポーツ振興基金	1,214,384	1,214,384	0	0
19 図書館建設基金	273,573,154	273,579,191	6,037	0
20 上天草高校応援基金	1,371,427	1,371,427	0	0
21 地域振興基金	1,040,850,326	1,040,850,326	0	0
22 高額療養費貸付基金	5,419,567	5,419,567	0	0
内 現金	4,650,595	4,650,595	0	0
内 貸付金	768,972	768,972	0	0
23 出産費資金貸付基金	2,000,457	2,000,457	0	0
内 現金	2,000,457	2,000,457	0	0
内 貸付金	0	0	0	0
24 上天草市未来への夢をつなぐ 天草五橋奨学金返還金助成基金	4,417,276	4,417,276	0	0
25 公共施設マネジメント基金	985,112,029	985,112,030	1	0
26 森林環境譲与税基金	5,144,285	5,144,304	19	0
計	8,468,338,995	8,484,997,634	17,112,639	454,000